

レーザ加工システム
Laser Processing Systems

二次電池検査システム
Rechargeable Battery Inspection Systems

ライフサイエンス
Life Sciences

先端技術で社会に貢献する
株式会社 片岡製作所
https://www.kataoka-ss.co.jp

本社 〒601-8203 京都市南区久世楽山町140
TEL(075)933-1101(代) FAX(075)931-1608
東京支店 〒104-0031 東京都中央区京橋1-14-9
TEL(03)5524-3411(代) FAX(03)3563-9710

訪問先の風景やご当地グルメをInstagramで発信中!

キャラバンカー
NKEの移動展示車で2023年全国訪問中!
※一部地域・離島は除きます

NKEは自社ユニット商品による生産設備の自動化をご提案します!
展示車では特殊事例を中心に様々な実績商品をご紹介します。
この機会にぜひ、現場でのお困りごとをNKEへご相談ください。

夢を叶える自動化を!
Humanized Automation
未来を拓く

NKE株式会社
目印は大きなストロボくん!

パーツハンドリング機器 搬送機器 作業音支援機器
省記録機器ユニライン ネットワーク機器 装置モジュール

NKE株式会社
Humanized Automation

訪問に関するお問合せはこちらへ
さいたま営業所: 048-797-9671
名古屋営業所: 052-322-3481
京都営業所: 075-924-3293

立命館大学教授 折笠 有基氏

世界的な脱炭素化で注目を集める電池の技術開発は今後のように進むのか。立命館大学でリチウムイオン電池(LiB)や燃料電池を研究する折笠有基教授に話を聞いた。

「研究内容は、適切な材料設計を行い、電池の内部で起る池の高性能化を図っている。反応を解明することで、電池の中心で起る反応を制御している。」

「企業から電池を提供してもらい、それを解析することで高度な研究ができる。大学でも電池は作れるが、実デバイスとはほぼ違い、電池の高性能化や次世代電池開発には企業の協力が必須だ。研究で人工知能(AI)などの最新技術を使う際、

反応は複雑で未知な部分が多い。例えば、電池メーカーが顧客の示す仕様で電池を作る際、技術者は経験に基づき感覚的に電池を製造するケースが少なくない。感覚的なものを理論化し、設計と製造の間を橋渡しするのが私の役割だ。」

「企業や外部研究機関と連携しています。」

「企業から電池を提供してもらい、それを解析することで高度な研究ができる。大学でも電池は作れるが、実デバイスとはほぼ違い、電池の高性能化や次世代電池開発には企業の協力が必須だ。研究で人工知能(AI)などの最新技術を使う際、

は、外部機関などから意見を仰ぐ。世にないものを創出するには、大学や企業がそれぞれの得意分野を生かし合うことがカギとなる。」

「立命館大学のトップクラスの研究者を育成するための組織「RARA」にフェローとして所属しています。」

「所属する魅力の一つは異分野の優秀な研究者と、研究や教育に関して意見交換できる点だ。具体的な研究手法や研究への考え方は普段、表に出ることがなく、RARAでは自身の研究や教育に広い視点を持たせてくれる。今後の共同研究などにもつながっていく。」

感覚を理論化、設計・製造橋渡し

京都の連携2023 京都のエコシステム

日々高まる蓄電池需要

GS& EV用LiB量産へ本腰

世界的な環境意識の高まりで電気自動車(EV)や再生可能エネルギーの導入が進む中、蓄電池の需要は急激に高まっている。並行して注目されているのが、リチウムイオン電池(LiB)や全固体電池など。市で検討しており、2027年4月稼働、同京都で加速する。EV駆動用バッテリーや、発電量が天候に左右される再生エネルギーの需給バランス制御に必要。需要は日を追うごとに高まっている。同様の年20%増の成長を計画する。同社はEV用LiBの量産に向けた研究開発を行う。共同出資会社を通じて、LiB生産に力を入れる。GSユアサは、共同出資会社を通じて、LiB生産に力を入れる。GSユアサは、共同出資会社を通じて、LiB生産に力を入れる。

「GSユアサの子会社・フルエナジーが昨年立ち上げたLiB工場(京都府福知山市)と、同社が共同開発した全固体電池評価キット、ソーラ発電パネル(左)と全固体電池を組み込んだ回路の機能などを評価できる。」

「フルエナジーは、より高効率な電池や全固体電池の実用化は「互いにウエーブ」に得意分野が違う大学ラベル機器や企業の連携が必要不可欠」と指摘する。

「フルエナジーは、より高効率な電池や全固体電池の実用化は「互いにウエーブ」に得意分野が違う大学ラベル機器や企業の連携が必要不可欠」と指摘する。

「フルエナジーは、より高効率な電池や全固体電池の実用化は「互いにウエーブ」に得意分野が違う大学ラベル機器や企業の連携が必要不可欠」と指摘する。」

Horizon
Change the focus

脱プラスチックに貢献する紙ファイルメーカーのご提案

型抜き装置・糊付け装置・紙折機をインラインで接続した紙ファイルシステムです。

プレスしてスタック → 折り → のり付け → 型抜き

圧倒的な生産性とカット精度
ロータリーダイカットシステム RD-N4055/RD-N4055DM
用紙の自動給紙から型抜き、製品と抜き枠の分離、搬出までをワンパスで処理します。
オプションの分離装置 SPC-N4055と集積装置 CSD-40RDを接続することで、指定した枚数を積み重ねて搬出することができ、検品や梱包時の時間短縮に貢献します。

高品質で安定した折精度を実現
紙折機 ICE FOLDER AFV-56S / TV-56Sシリーズ
用紙サイズや折形などをタッチパネルに入力することで、セットアップを自動で完了できます。スキルレスな操作性で熟練したオペレーターでなくても安定した折り精度を実現します。

参考製品 **紙ファイルメーカー** ロータリーダイカットシステムRD-N4055/N4055DM + 紙折機AFV-56シリーズ
ビジネスシーンで幅広く活用されているクリアファイルは、原反にPPやPETが使用されることが多く、環境への配慮が懸念されています。環境に配慮した紙を原反に利用する紙製ファイルは、脱プラスチックに向けた解決策の一つです。紙ファイルメーカーは、ロータリーダイカットシステムと紙折機をインラインで接続し、紙製ファイルのワンパスで効率的な生産を可能にします。

ホリゾン・ジャパン株式会社 www.horizon.co.jp

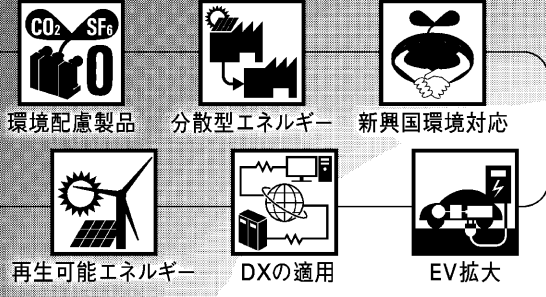
本社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F TEL.03-3863-5361(代) FAX.03-3863-5360
東京支社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9 TEL.03-3652-7631(代) FAX.03-3652-8083
京都支社 〒601-8206 京都府京都市南区久世大町510 TEL.075-933-3060(代) FAX.075-933-4025
福岡営業所 〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津4-12-17 TEL.092-626-8111(代) FAX.092-626-8112
仙台サービスセンター 〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東1-7-31 TEL.022-782-2821(代) FAX.022-782-3068

日新一新

NISSIN ISSIN

変化への適応 変化の創造

日新電機グループは、
多様な価値観が尊重され
チャレンジ意欲を持った活動ができる環境のもと
一人ひとりが社会に貢献していることを実感でき
確かな技術力で持続可能な未来を創造する会社を
目指します。



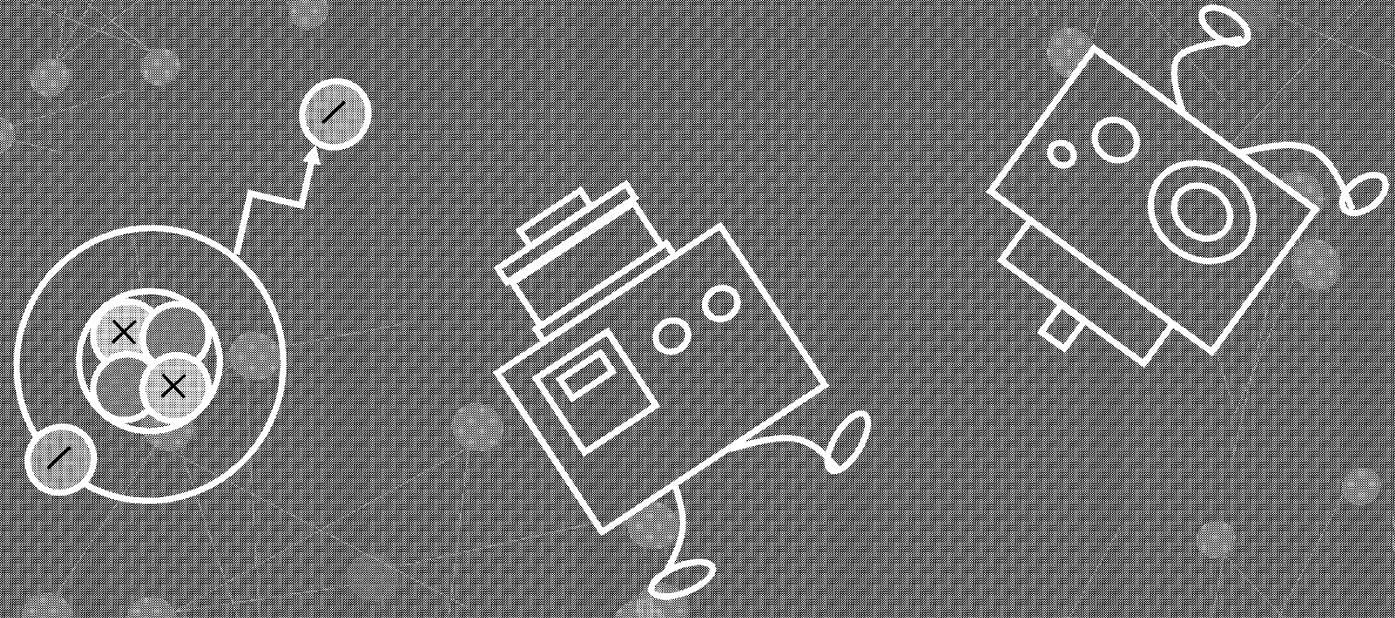
日新電機株式会社



日新一新
<https://nissin.jp/>

NISSIN ELECTRIC SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
日新電機グループは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

プラズマを活用して エコ技術を生み出す



株式会社 魁半導体
URL <https://sakigakes.co.jp>

京都府京都市下京区西七条御前田町50番地
TEL 075-204-9589 FAX 050-3488-5883



京都の連携2023



堀場製作所社長

足立 正之氏

分析機器業界、ひい階での効率が悪いように
ては、日本の産業界全体 感じる。アカデミアと産
の課題は、
「要素技術など、世界 業界が一線を画すのでは
をリードできるポテンシ なく、貴重な技術資産や
ヤルがあるのに生かして 携い、国を強くする方向
ない。特に社会実装段 に向かっているべきだ。

そのためには産学官連携
を進めていきたい。
—2023年は中長期
経営計画の最終年度。成
果と次期計画の軸は、
「現計画で掲げた『エ
ネルギー・環境』『バイオ
・ヘルスケア』『先端材料
・半導体』の重点分野
がよりよく社内外で腹
落ちするようになって
きた。例えば自動車事業
から始まった燃料電池シ
ステムは、今や水素発生
へと領域が広がってい
る。既存事業の枠では線
引きが難しくなってきた
が『エネルギー・環境』
という枠ならすんなり受け
入れられる。こうしたマ
インドセットの変革が進

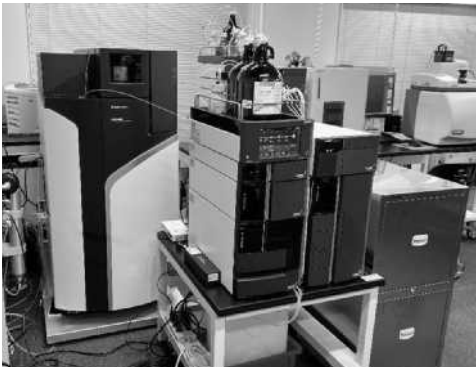
マインドセット変革進む

んだのは成果の一つだ。
重点分野は次の計画で
も軸として継続する。
—25年にも欧州で次期
排ガス規制「ユーロ7」
が導入予定だ。
「(環境規制) 燃焼
エンジンに対する投資判
断が難しくなる中、ユー
ロ7のような複雑で厳し
い規制が出てくるとして
いる。排ガス測定装置
も対応が必要で、顧客は
シレンマを抱えている。
この解決策の一つが、既
設置の改造や更新で、
引き合いもあり、取り組
みを進めている。改造で
の対応と、新規の対応装
置提案でバランスを取っ
ていく」

島津は、早稲田 出す天然化合物の構造 などで研究を進める。
大学リサーチノベール は特徴的で、医薬や化 このLCRAMシス
ションセンター(東京 学、食品など幅広い分 テムは島津と堀場が初
都新宿区)に早大竹山 野での活用が期待され めて共同開発した装
研究室との連携ラボを 多。ただ、構造が多様 置。島津の高速LCで、まなアイデアが技術者
開設した。同ラボは採 物を探る。それが何 混合試料から対象物を から出ている。(足立 料電池を中心としたエ
索・同定が困難な未知 物を突き止めること は ラマン分光装置で分子 発と、エンジニア育成
の天然化合物を迅速に 測定するフローを確立 難しい。同ラボに設け 構造の違いを判別して
し、新たな医薬品や機 能性食品などの創出に システム)や、高速 「両社のフラグシッ
つなげる。 液体クロマトグラフ質 プを掛け合わせたこの
微生物や植物が主 眞分析計(LCMS) システムにどんな活用

島津、早大に連携ラボ 堀場との共同開発機導入

京都の分析計測機器大手、島津製作所と堀場製作所が新技術
を生み出そうと、2社間に加え、大学との連携も強めている。



LC RAMS システムなどを設置した早稲田大学島津連携ラボ

オムロン「Green」を提供価値の軸に



カーボンニュートラル
(温室効果ガス排出量実
ゼロ)の実現に向け、取り
組みを加速するオムロン。
電子部品事業では、地球に
優しい脱炭素商品・プロセ
スなどを提供する「Green
en」分野を提供価値の軸
に据える。
低消費電力で駆動するリ
レーやスイッチといったデ
バイス、機器の二酸化炭素
(CO2) 排出量削減につ
ながる商品群、再生可能エ
ネルギーでの生産、カーボ
ンフットプリントを可視化

カーボンニュートラル実現へ

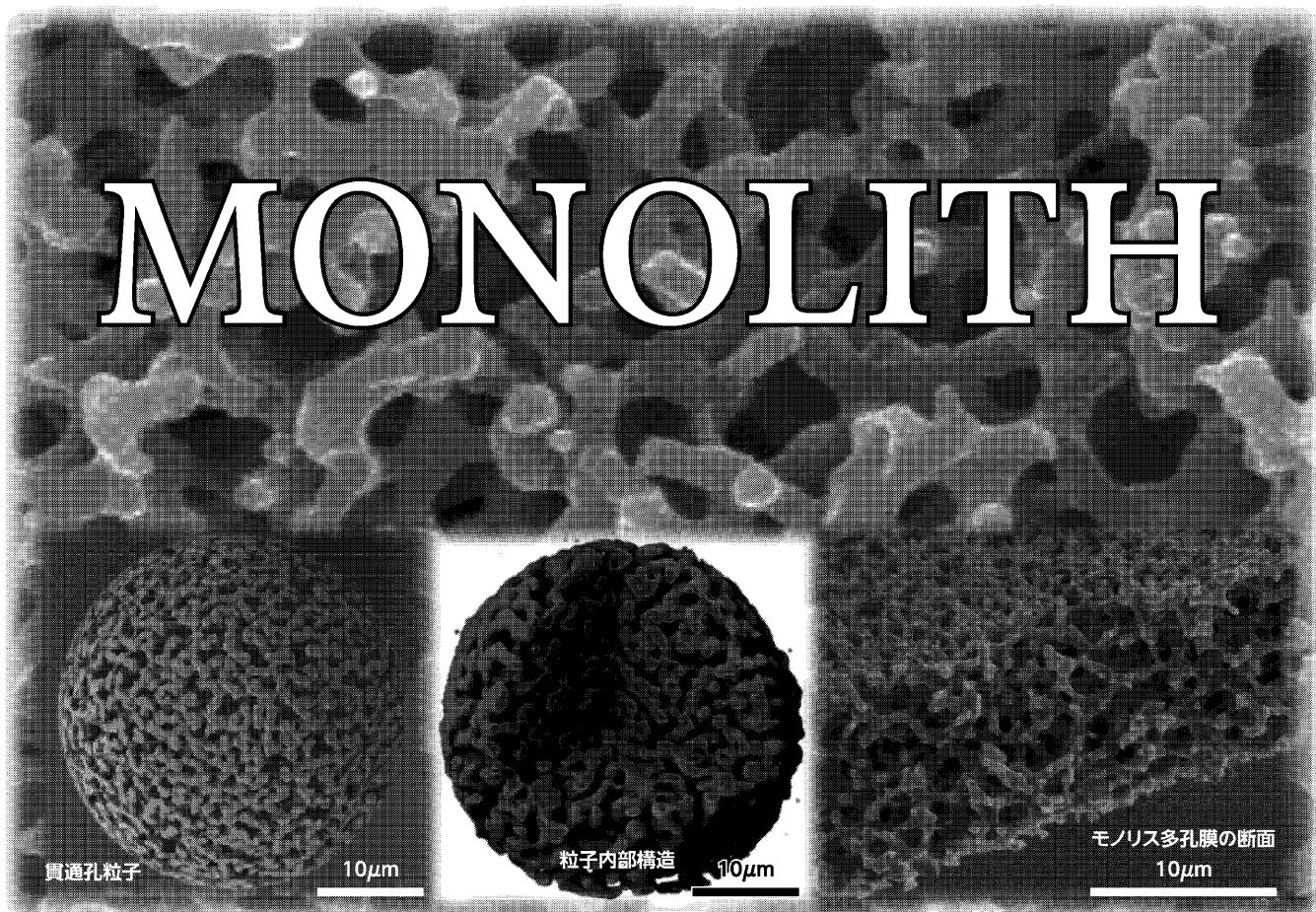
した部品など、商品、生産
・調達、の三つの取り組みを
連動させ、サプライチェー
ン(供給網)全体でカーボ
ンニュートラル実現を後押
しする考えだ。
「先陣を切って提案し、
社会やお客さまのフィード
バックから、さらに磨いて
いくことで早期に脱炭素化
社会実現に貢献するソリュ
ーションを生み出す」とす
るオムロン。サプライヤー
・顧客との共創を先駆けて
進める。

先陣切り提案、ソリューション生む

ROHM SEMICONDUCTOR Electronics for the Future

SiC さあ、世界を変えよう。 Power Devices

ローム株式会社 www.rohm.co.jp



MONOLITH (モノリス)は貫通した均一な細孔と骨格材が絡み合った共連続構造を持つ一体型の多孔材料で、エマオス京都はモノリスの粒子化、薄膜化ができる独自技術を持っています。このような技術を採用し、従来の多孔体では困難だったバイオ医薬品精製に最適なクロマトグラフィーカラムや、フロー合成リアクターなどへの応用開発を行っています。

Emaus 株式会社エマオス京都

〒615-0055 京都市右京区西院西田町26 TEL.075-323-6113 FAX.075-323-6115 <http://www.emaus-kyoto.com>

地球環境を大切にしているんだって

みんなイキイキ働いてるね

健康に役立つものも作ってるんだ

わたし、この会社がスキ!

化学は世界を楽しくする。

第一工業製薬

本社・研究所 601-8391 京都市南区西九条大町5 Tel.075-323-5911 東京本社/大阪支社/名古屋支店/九州支店/四日市工場/大瀧工場/滋賀工場

www.dks-web.co.jp

京都の連携2023

サムコ会長兼CEO 辻理氏

「化学気相成長(CV)など、半導体を巡る国際情勢は大きく変化している。当社の事業への影響は、製造装置を世界に展開している。海外戦略は、海外の展示会などで研究開発用に加え、量産仕様の装置の引き合いも多く、開発を進めている。米国のメジャー機関に当社製品が納入されるなど、当社の技術力はグローバルで評価が高まっている。足元の海外売上高比率は40%弱で、まずは同50%超えが目標だ。同業他社を見ると、多いところでは同80%に近いところがある」と話した。

「海外の展示会などで研究開発用に加え、量産仕様の装置の引き合いも多く、開発を進めている。米国のメジャー機関に当社製品が納入されるなど、当社の技術力はグローバルで評価が高まっている。足元の海外売上高比率は40%弱で、まずは同50%超えが目標だ。同業他社を見ると、多いところでは同80%に近いところがある」と話した。

技術交流で互いに成長

海外拠点・人員を増やすなど、販路拡大を進める。

— 中堅・スタートアップ企業が集まる京都市伏見区の東高瀬川地域に先端産業集積を目指す「東高瀬川ビジネスパーク構想」を主導しています。

「2024年3月までの事業計画を作った。注力するのは東高瀬川地域にある企業への構想に関する啓発だ。周知徹底して参加者の枠を広げたい。構想には地域の金融機関が賛同するほか、不動産会社も興味を持ち、参画を希望している。構想実現に向けた第一ステップが動き始めた」

地域を支える金融機関

京都銀行

SDGコンサルティング 堅調に実績積み

京都銀行が取引先企業は認識しているが、業向けに行う「SDG 具体的に実行できる人」コンサルティングが「材料がない」といった「1ピス」の実績を堅調に積み上げている。国 22年10月に始めた「SDG」の言葉 JOINと連携。人が浸透する一方、何を 材選定の助言、面接のすればよいのか悩む企業 採用後の支援も業は多い。そこで課題で同行が担う。すでに「京銀SDG宣言」デジタル化や新規事業サポート、実践に向けた創出に対応する。副行サポート」で、顧客 トワーク中心。地域をが順を踏んで進められ 問わず採用可能で裾野るよう支援している。は広く、活躍が期待される。実行サポートは一課 される。

京都中央信用金庫

企業の新たな成長へ 複合型で支援

京都中央信用金庫 金庫内で募集した同業者は、ものづくり企業の 業への適正が高い職員新しい成長モデル創出も「IOK+研修」とを目標に複合型支援 して参加した。中小企業「IOK+」を20 業診断士やデザイナー22年9月から始め らの専門家を交え、た。企業の経営分析を 「事業計画の策定」行い、事業発展の基盤 「商材開発支援」、グとなる「事業計画の策 ループ会社で地域商社定」と、京都の伝統的 の京都アンプリチューなものづくり企業が持つ 技術や意匠のリデザ ードによる商談会実施なインで商材開発・販路 といった一貫した伴走 支援を行った。今後、 開拓・クローバル支援 を内包した事業だ。さらなる参加企業の販 参画事業者を募集 路拡大や業績向上に結 び、応募者多数の中か びづく活動を推進す る36事業者を選定。同 する。

京都中央信用金庫の「IOK+」の成果発表会

SHIMADZU

Excellence in Science

科学技術で社会に貢献する

SDGsが採択されるずっと前から社会の課題と向き合い、事業を通じその解決に取り組んできた島津製作所。カーボンニュートラルな社会を目指す各分野のお客様の技術開発や品質管理を高度な分析計測機器や関連技術によるソリューションで支援し、サステナブルな社会づくりに貢献しています。

CO₂吸収コンクリート開発への貢献

特殊な混和剤により、製造時にCO₂を吸収するコンクリートの開発が進んでいます。固定された炭素量を測定するために島津製作所の技術が役立てられています。

全有機体炭素計測システム

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

サステナブルな未来へ。

世界が直面する大きな社会的変革の中、トータルソリューション商社である“たけびし”だからこそできることがあります。



産業機器システム
最適化の追求。
モノづくりの現場を支えるコンポーネントと装置システム。

半導体・デバイス
小さな部品に無限の可能性・組合せて“夢”が広がります。
高品質から低コストまで、お客様の多様なニーズにお応えいたします。

社会インフラ
キーワードは“環境・省エネ”、“安心・信頼”
快適空間をプロデュース。

情報通信
手のひらから広がるネットワークITで社内を最適化！
機器の販売からシステム設計・開発・メンテナンスまで、システムをトータルコーディネートいたします。

当社HPでは製造現場における課題解決の検討に役立つ「改善事例集」をご提供しております。



〒615-8501 京都市右京区西京極豆田町29
TEL(075)325-2111 FAX(075)325-2250
<https://www.takebishi.co.jp/>
現場の“カイゼン”を目的に事例やソリューションを紹介
製造現場改善WEB

未来を創る人を応援します。

未来を開くのは新しい試み。それをサポートするのが、あなたの身近な融資窓口、日本公庫です。

長年にわたり行ってきた創業支援のノウハウを結集させ、創業前のご相談から創業後のフォローまでを、お客様に寄り添ってお手伝いさせていただきます。

- 新たに事業を始める方・事業開始後おおむね7年以内の方
- 新規開業資金
- スタートアップなど、事業化までに時間を要する事業を行う方
- 社会的課題の解決を目的とした事業を営む方
- ソーシャルビジネス支援資金
- 資本金ローン (挑戦支援資本強化特別貸付)

JFC 日本政策金融公庫
行こうよ！ 公庫
☎.0120-154-505
京都創業支援センター
京都支店/〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鐘町101 TEL:0570-058788(ナビダイヤル)
アーバンネット四條島丸ビル4F
西陣支店/〒602-8375 京都市上京区一条通御前通西入大上之町82 TEL:0570-061401(ナビダイヤル)
舞鶴支店/〒624-0923 京都府舞鶴市字魚屋66 TEL:0570-061435(ナビダイヤル)
日本公庫 検索 <https://www.jfc.go.jp/>

京都のエコシステム

有力企業の製品・技術 (順不同)

魁半導体

独自のプラスチック技術で市場開拓する魁半導体は、高い専門性を持つ技術者と大学の連携で事業成長を支える。同社は京都工芸繊維大学大学院発ベンチャー。創業後も同大学の学生への講義や寄付、共同研究などで多面的に連携する。また、滋賀県立大学の酒井道教授と共同研究した世界初のプラスチックモノマー開発は、英科学誌サイエンスイテック・レポートに論文掲載され、さらなる研究も進む。

7月には設立20周年を記念した新工場を京都市内で竣工。容器ノズルを表面加工し液滴を制御する新技術のほか、独自プロセスで受託加工する新事業も始めた。装置開発と受託加工の相乗効果に加え、新技術の開発にもつなげることで市場開拓を加速する。

ホリゾン

多品種少量製本機器で世界トップシェアのホリゾンは、世界のパートナー企業と連携し、顧客の付加価値創出や課題解決につながる製品開発を進めている。

近年、脱プラスチックや国連の持続可能な開発目標(SDGs)の取り組みとして、紙素材のクリアファイルの活用が進んでいる。同社の「紙ファイルメーカー」は、既存製品のロータリーダイカットシステムRDIN4055/N4055DMと、紙折機AFV-56シリーズを連結し、紙製クリアファイルの製造工程を簡略化する。それぞれの機器を単体機として稼働させることも可能だ。

顧客の既存設備を最大限に活用して時代のニーズに応える商材の量産を行う。その先には、脱炭素社会の実現がある。

日新電機

日新電機は電力関連設備を中心に、独自の技術と高品質な製品提供で社会インフラを支えている。2050年カーボンニュートラル(温室効果ガス排出量実質ゼロ)実現に向け、多様なニーズに応えるエネルギーソリューション「SPS」などの拡大を図る。加速する電気自動車(EV)化で需要が本格化しつつある炭化ケイ素(SiC)パワースパイク用インジェクション装置の拡販や、DLC(ダイヤモンド・ライク・カーボン)コーティングのEVへの用途開発も進める。

海外も東南アジアを中心に顧客ニーズにマッチした装置・部品の製造に関するソリューション事業を展開。製品・サービスによる価値創出を通じて持続可能な社会の実現を目指す。

SCREENホールディングス

SCREENホールディングスはさらなる成長に向けてグループの企業理念を改定。新たに「人と技術をつなぎ、未来をひらく」という存在意義を掲げた。社会的課題を技術で解決するソリューションクリエーターとしてのプレゼンスを確立し、企業価値向上を目指す。

同社は2022年9月、京都府が実施する「サブライチエーション脱炭素化支援事業」の連携事業者に選ばれた。脱炭素化に意欲的な府内中小企業を支援する事業者として、中小企業による「酸化炭素(CO2)排出削減計画」などをサポートする。

今後も多様なステークホルダーの期待と信頼に応え、環境問題や社会課題解決に積極的に取り組み、社会の持続的な発展に貢献する。

三洋化成

三洋化成は基礎事業である機能化学製品の構造改革や「ものづくり大改革」と称する生産現場の効率化・自動化、業務のデジタル変革(DX)に挑む。徹底的なコスト削減策で収益力を伸ばし、筋肉質な財務体質を目指す。

ウレタン事業では生産面で三井化学と協力。高吸水性樹脂(SAP)も生産合理化の方法を探り、競争環境の厳しい事業で構造改革を進める。旧態依然とした生産プロセスの改善にも着手。生産現場へ研究者を派遣し、研究者視点で生産工程を見直す。

最新の生産・分析手法を導入する。営業・研究・生産が連携してサプライチェーン全体で業務プロセス改善に尽力し、中期経営計画最終年度の2025年度に営業利益150億円を目指す。

第一工業製薬

独自性で評価される「ユニ・トップ」企業を目指している第一工業製薬。電・情報・環境・エネルギー分野での収益拡大とライフサイエンス事業の早期実績化を、2024年度までの中期経営計画「FELIZ-115」の重点分野に位置づけ、取り組んでいる。

サプリメント製品「快癒冬虫夏草」を機能表示食品とする消費者庁への届け出が2月に完了し、8月から発売した。同製品はカイコハナサナギタケ冬虫夏草の有成分「ナトリド」を含む。ナトリドには視覚的な記憶力や認知機能維持に役立つ効能の報告があり、機能性関与成分として認められた。冬虫夏草のさらなる機能性を追求し、高齢化社会の課題解決と健康寿命延伸を目指す。

星和電機

星和電機は主力製品の産業用照明機器事業で、フルモデルチェンジした新製品を発売した。同社従来品より軽量・コンパクトで、省エネ性能も向上。作業員の施工時負担の軽減や作業時間短縮、コスト削減にも貢献する。

7月に本社工場(京都府城陽市)の10層法電波暗室が、試験所と校正機能の能力に関する国際規格ISO/IEC17025:2017の試験所認定を取得。予備試験から電磁環境適合性(EMC)規格の適合試験レポート作成までのワンストップ対応を可能とし、試験・解析からニーズ対策まで信頼性の高いサービスを展開する。培った技術と開発力で安心安全を実現するソリューションの提供、独自の製品・サービス開発を推進する。

片岡製作所

片岡製作所は経済産業省認定のグローバルニッチトップ企業。レーザー加工システム、二次電池検査システム、ライフサイエンスの三つのフィールドの特定分野で世界トップシェアを目指し、多様な大学や研究機関とのオープンイノベーションで開発を進めてきた。

具体的に、レーザー加工システムでは、超精密穴あけ装置やスパッタフリーの銅溶接を実現した青色レーザー溶接装置などを提供。二次電池検査システムはリチウムイオン電池の検査を担い、急拡大する二次電池市場に対応する。iPS細胞(人工多能性幹細胞)などの細胞培養で発生する不要細胞を人工知能(AI)で選別し、レーザーで死滅させる世界初の装置も大学との連携で開発した。

次世代研究大学、立命館。

先進研究拠点の早期実現を目指して

立命館大学は、学園ビジョンR2030「挑戦をもっと自由に」のもと、「次世代研究大学」の実現を目指しています。社会共生価値の創造とイノベーションに取り組み、人類に共通する社会課題を解決する。そんな未来社会に貢献する新しい研究分野の創出を目指し、立命館先進研究アカデミー RARA (Ritsumeikan Advanced Research Academy) を2022年4月に設立しました。RARAに集結した、中核研究者(RARAフェロー)たちは、先導的・先進的研究拠点の形成に向け、他の研究者を巻き込みながら先進研究を構想・企画することが期待されています。さらに、互いに異分野の研究を理解し、それらを融合した新たな研究分野・学際領域を創造するべく、世界と伍する先進研究拠点の早期実現を目指します。立命館大学はRARAの取り組みを通じて、強い個性・リーダーとなる多様なトップ研究者が学際的・国際的に繋がりがあって未踏領域の研究を進め、新たな価値を産み出し、その成果を国際的に発信していくことで、社会に貢献していくことに努めます。

R 立命館大学



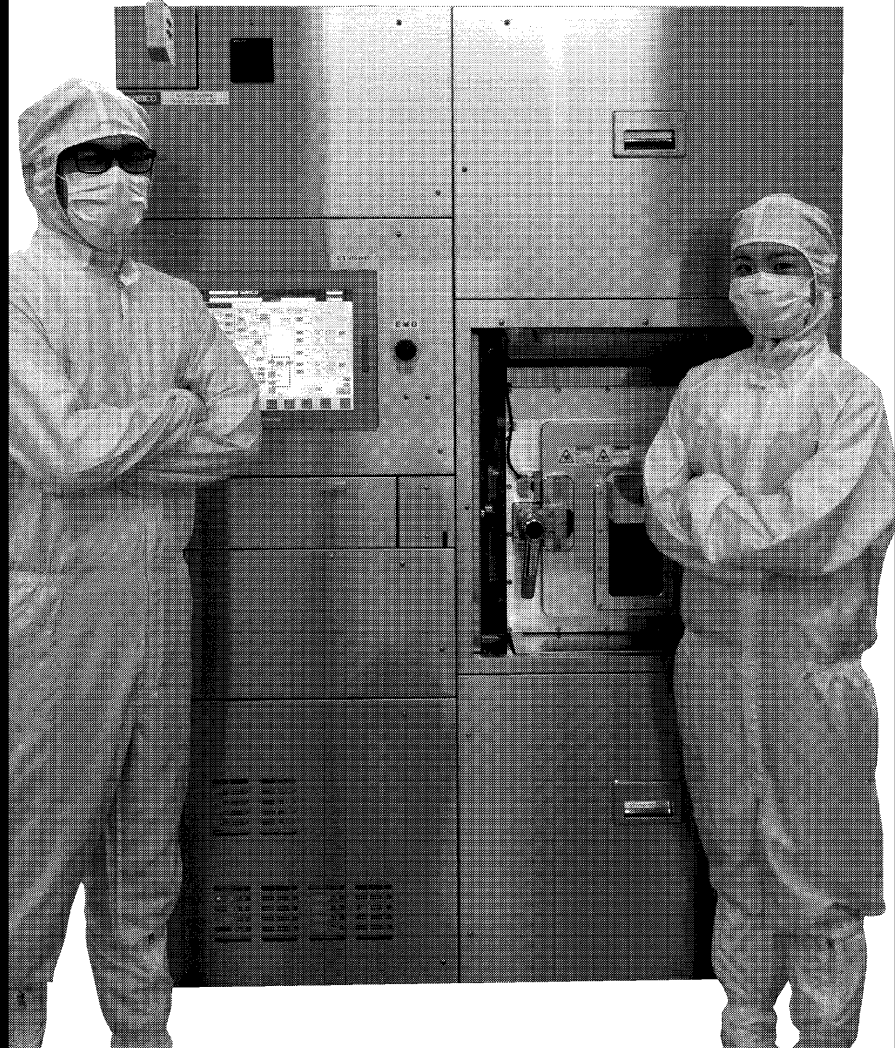
はくまく 薄膜技術

で
世界の産業科学に
貢献する。

半導体製造装置の
サムコ株式会社
samco
PARTNERS IN PROGRESS

〒612-8443 京都市伏見区竹田薬屋町36 TEL. 075-621-7841

人と科学の 「未来を拓く」



100th community
おかげさまで100周年

寄り添うつなげる
「コミュニティ・バンク 京信」
一人でも多くのお客さまの「喜びの声」につながる
温かい金融をめざしてまいります。

京都信用金庫

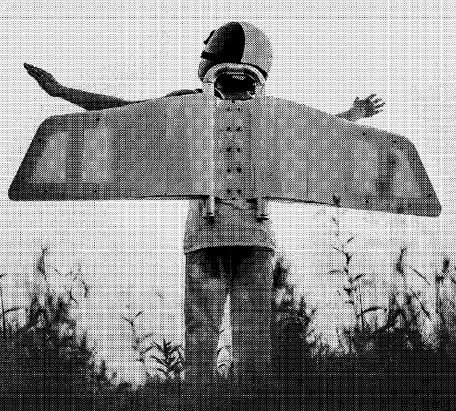
京都市下京区四条通柳馬場東入立売東町7番地
TEL(075) 211-2111



nichicon

電気をたくわえ、上手につかうテクノロジー

タイムマシンにも、
空飛ぶ車にも、火星の家にも、
きっとニチコン製が使われる。



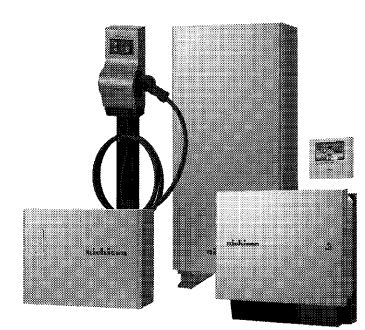
クルマを暮らしの電源へ

太陽光発電も、蓄電も、電気自動車もこれ一台でまとめてOK



系統連系型V2Hシステム
"EVパワー・ステーション"

型番: VCG-663CN3



トライブリッド蓄電システム®
ESS-T3シリーズ

ニチコン株式会社
京都市中京区烏丸通御池上 7604-0845 TEL. 075-231-8461

製品に関するお問い合わせはこちら contact@nichicon.com

ニチコン 検索



京都のエコシステム

三菱ロジスネクスト

三菱ロジスネクストは、港湾から倉庫、工場まであらゆる物流シーンをカバーする総合物流機器メーカーだ。バッテリー式やエンジン式フォークリフト、無人搬送システムといったハードとソフトの両面から、さまざまな顧客のニーズに応えるソリューションを提供している。

成長戦略のキーワードに「安全」「自動化」「脱炭素」を掲げ、事故の無い安全な物流現場を実現するために物流機器へ搭載する安全機能を充実させ、最先端の無人フォークリフト(AGF)や無人搬送車(AGV)などの省人化システムを通じて自動化を推進している。世界でビジネスを展開するグローバルプレーヤーとして、最前線での物流の課題に挑み続ける。

NKE

搬送機器やパーツハンドリング機器などの工場自動化(EA)機器を手がけるNKEは、デモ機を搭載した移動展示車(キャラバンカー)を製作し、5月から全国の客先を巡るミニ展示会を行っている。コンパニイ関連を中心に特殊対応事例を紹介し、「顧客要望対応力」の高さを訴求した内容が行く先々で高評価を得ており、新たな顧客接点拡大の場としても活躍している。

ミニ展示会の様子は会員制交流サイト(SNS)「インスタグラム」を活用し、ご当地の風景やグルメなどの情報も併せて情報を発信している。キャラバンカーは2年間で800社を巡る予定で、訪問先企業も随時募集しているという。

問い合わせは同社の全国各営業所へ。

京都の連携2023

京都リサーチパーク

京都リサーチパーク(KRP)は全国初の民間運営によるサイエンスパークで1989年開設。自治体の産業支援機関などを含め、5200組織、6000人が集まる。オフィス・ラボ賃貸、貸会議室に加え、起業家育成やオープンイノベーション支援、セミナー・交流イベント開催と、新ビジネス・新産業創出への多様な活動を行う。

京都大学や立命館大学などと連携し、サイエンスカフェ形式のイベント「ふれでみツクカフェ」を定期開催している。

事業化、社会実装、起業が期待される大学イノベーションのライフサイエンス、モノづくり領域を中心とした最先端の研究シーズを紹介。8月はリアルとオンラインで、23日に京都府立大学と、25日は京大と開催予定だ。

エマオス京都

エマオス京都は新たな高分子多孔体(ポリマーモリス)のエキスパート。モノリスを粒子化した同社の多孔性粒子は他社製品より細孔径が大きい上、貫通しているのが特徴だ。遺伝子治療に使うアデノ随伴ウイルス(AAV)などのバイオ医薬品を高効率に分離でき、市場投入を目前に控える。モノリスを用いた精製カラムでは、さらなる高速・高性能分離を狙った新型開発にも着手済み。国の「成長型中小企業等研究開発支援事業(Go-Tech事業)」に採択されている。

同社は独自技術を医療やエネルギーなど成長分野に展開すべく、京都大学化学研究所と基礎研究を行い、量産技術開発を国内企業と推進。連携の力を持続的成長に結びつける。



エネルギーの未来をはかる。

エネルギーをかしこく
「つくる」「ためる」「つかう」

持続可能な社会の実現に向けてHORIBAはこれからも独自の分析・計測ソリューションで社会の期待に応えていきます。



エネルギー特設サイトOPEN! ▲

HORIBA 株式会社堀場製作所

〒601-8510 京都市南区吉祥院宮の東町2 www.horiba.com/jpn/



京都中央信用金庫は
総合力と専門性で
あらゆる**ビジネスシーン**をサポートしてまいります。



- 創業・ベンチャー支援
- 事業承継・M&A
- ビジネスマッチング
- 海外ビジネスサポート
- 補助金・助成金
- サステナビリティ経営サポート

京都中央信用金庫

www.chushin.co.jp